

小児外科は外科の専門領域の一つです。

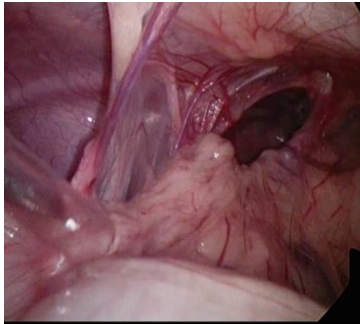
成人領域の外科診療科と異なり、対象とする臓器を特定することなく診療を行っています。

小児の外科診療全般を取り扱うため、小児科、消化器内科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、看護部、山梨県立中央病院小児外科等、様々な医療者と連携しながら最善の医療をすすめています。  
新生児領域、小児救急領域の外科手術にも対応しています。

## 1. 小児の腹腔鏡手術について

小児腹腔鏡手術については、腹腔鏡の有用性を検討しながらすすめています。

小児の腹腔鏡手術（2022～2024年度）



横隔膜ヘルニアの腹腔鏡手術



小腸閉鎖の新生児手術

疾患	術式	症例数
胃食道逆流症	腹腔鏡下噴門形成・胃瘻造設	4
急性虫垂炎	腹腔鏡下虫垂切除	8
卵巣腫瘍(良性)	腹腔鏡下卵巣腫瘍核出術	3
腹腔内腫瘍	腹腔鏡下腹腔内腫瘍生検術	1
中間位鎖肛	腹腔鏡下鎖肛根治術	1
遺伝性球状赤血球症	腹腔鏡下脾臓摘除術	1

## 2. 小児がん診療について

山梨大学附属病院は小児がん診療を行う山梨県内で唯一の【地域の小児がん診療を行う連携病院】です。

小児外科は、小児科、放射線科、麻酔科、病理部、看護部、総合支援部など、様々な職種の方とともに診療に当たっています。手術としては、おもに胸腹部領域の小児固形がんの生検手術・切除手術、小児良性腫瘍の切除手術のほか、化学療法を要する小児がん患者に対する長期留置型中心静脈カテーテルの挿入手術も行っています。